

【リビジョンアップ】

R20TS1093JJ0100

Rev.1.00

2025.01.20

e² studio RX Smart Configurator プラグイン 2025-01,
RX スマート・コンフィグレータ V2.24.0

概要

タイトルに記載している製品を以下のとおり、リビジョンアップします。

- (1) e² studio RX Smart Configurator プラグイン : 2024-10 から 2025-01
- (2) RX スマート・コンフィグレータ : V2.23.0 から V2.24.0

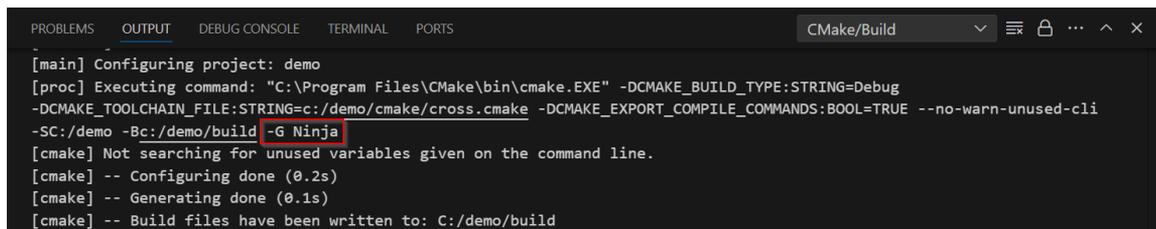
1. アップデート対象バージョン

- e² studio 2024-10 (RX Smart Configurator プラグイン 2024-10) 以前の全リビジョン
- RX スマート・コンフィグレータ V2.23.0 以前の全リビジョン

2. リビジョンアップ内容

2.1 新機能

- VS Code Debug Extension for Renesas GDB v25.2.1 以降の Visual Studio Code を使用するとスマート・コンフィグレータで生成したプロジェクトは Ninja を使用して VS Code 上で簡単にビルドすることができます。



```
PROBLEMS OUTPUT DEBUG CONSOLE TERMINAL PORTS CMake/Build
[main] Configuring project: demo
[proc] Executing command: "C:\Program Files\CMake\bin\cmake.EXE" -DCMAKE_BUILD_TYPE:STRING=Debug
-DCMAKE_TOOLCHAIN_FILE:STRING=c:/demo/cmake/cross.cmake -DCMAKE_EXPORT_COMPILE_COMMANDS=BOOL=TRUE --no-warn-unused-cli
-SC:/demo -Bc:/demo/build -G Ninja
[cmake] Not searching for unused variables given on the command line.
[cmake] -- Configuring done (0.2s)
[cmake] -- Generating done (0.1s)
[cmake] -- Build files have been written to: C:/demo/build
```

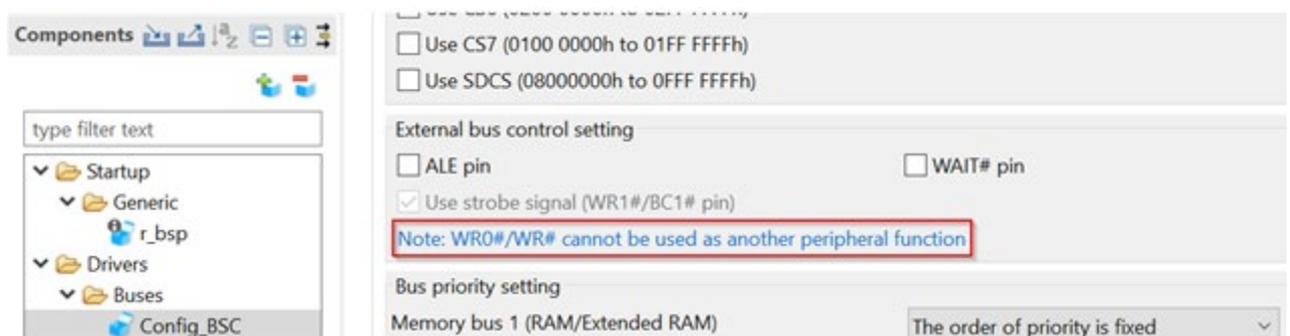
下記資料もご参照ください

[Renesas VS Code Extensions User Guide](#)

[Visual Studio Code - ルネサス拡張機能のインストール方法](#)

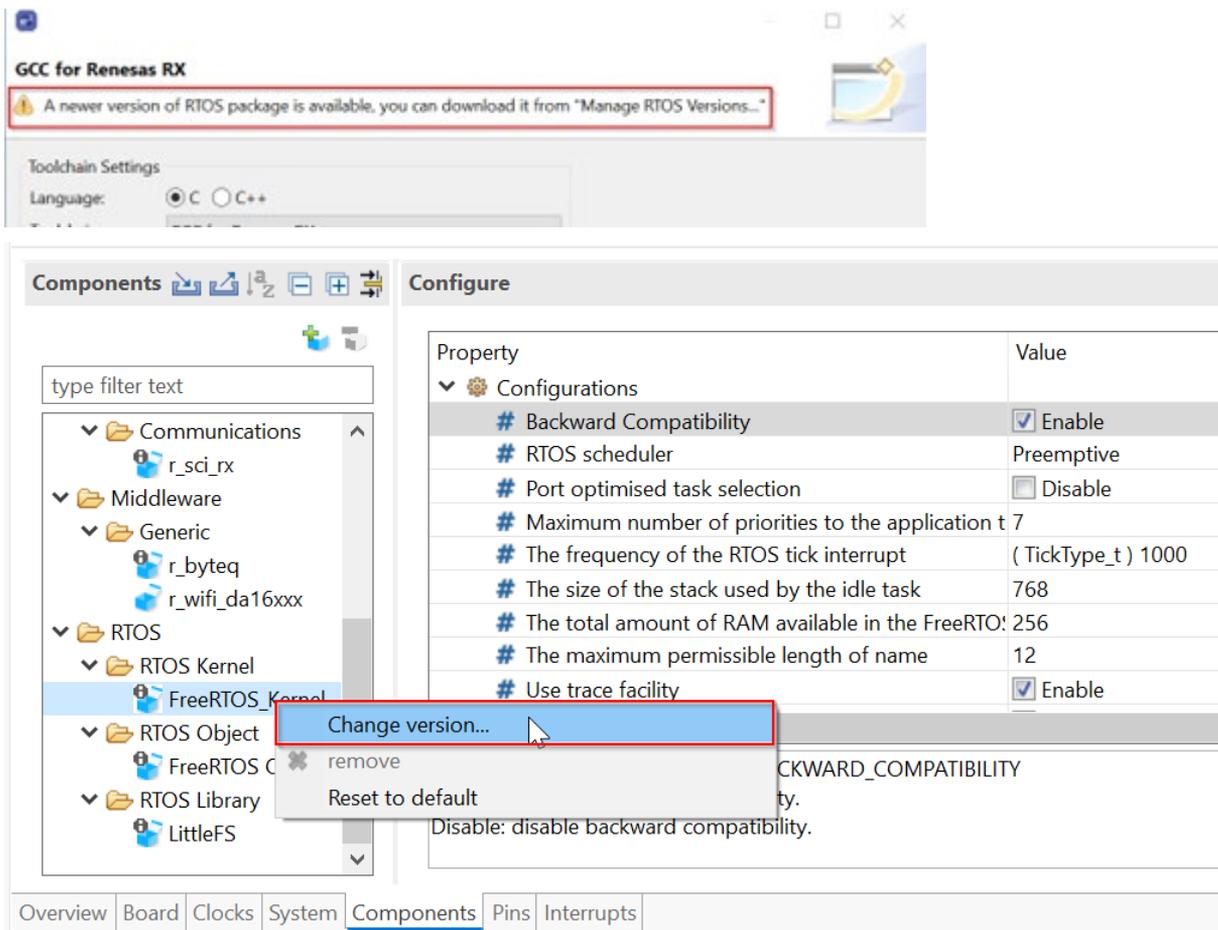
[Visual Studio Code - How to Create, Build, and Debug a Smart Configurator Project for RX](#)

- バスコンポーネント使用時に WR#ピンの警告メッセージを表示するようにしました。

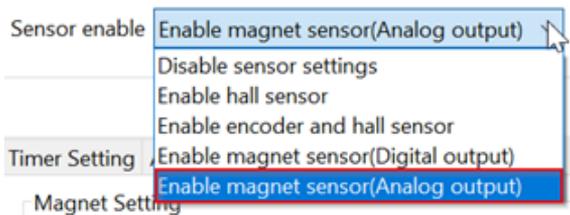


対象マイコン:RX600 シリーズ, RX700 シリーズ, RX230, RX231

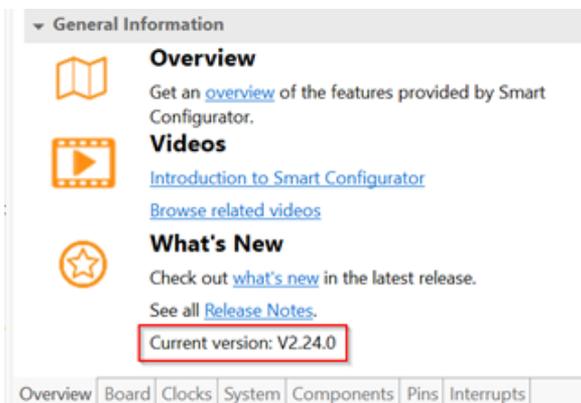
- 本バージョンより FreeRTOS パッケージ更新情報が表示されます。また、FreeRTOS のバージョンを選択できるようになりました。



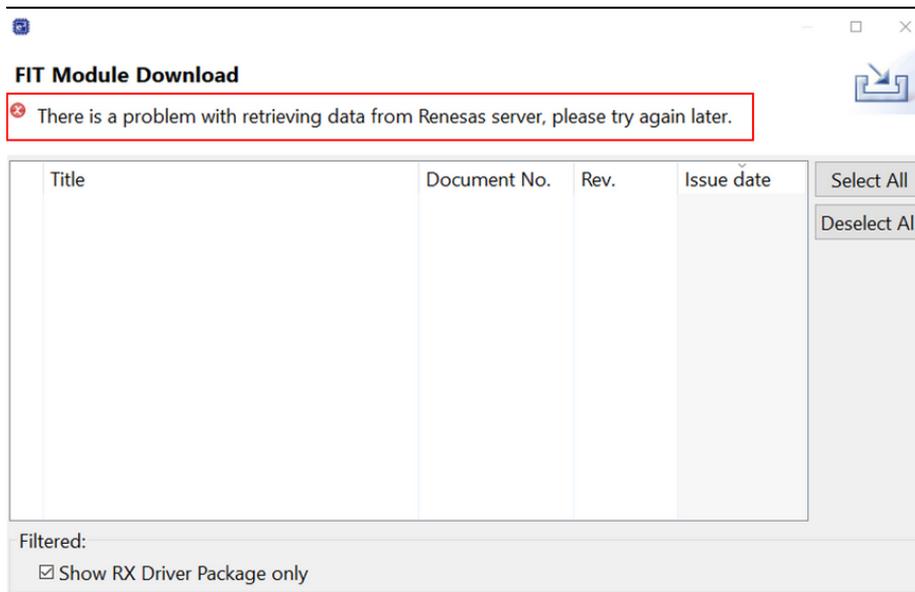
- RX24T のモーターコンポーネントにマグネットセンサー（アナログ出力）の設定を追加しました。



- スマート・コンフィグレータのバージョンを「概要」タブに表示するようにしました。



- ルネサスサーバーからのダウンロードに問題がある場合、ダイアログに警告メッセージが表示されるようになりました。



- 依存関係のあるコンポーネントを削除すると、コンソールビューにメッセージが表示されるようになりました。



- モーターコンポーネントでマグネットセンサーを拡張して他のデバイスのデジタル出力をサポートするようにしました。

対象マイコン: RX13T, RX23T, RX24T, RX24U, RX66T, RX72M, RX72T

2.2 改修内容

以下の問題を改修しました。

- 汎用 PWM タイマーのキーコード設定の問題
- RSCI のスマートカード・インターフェイス・モードの問題
- リアルタイムクロック (RTC) コンポーネントと BSP の組み合わせで RCR4.RCKSEL ビットが 2 度設定されてしまう問題
- グループ割り込みを持たない RX マイコンで RIIC の割り込み優先順位でエラー表示する問題

新機能、改修の詳細については、以下のリリースノートをご参照ください。

- RX スマート・コンフィグレータ V2.24.0 リリースノート (1 月 20 日から掲載予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/rx-smart-configurator#documents>

3. アップデート方法

3.1 e² studio を使用している場合

e² studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。e² studio のアップデート方法については、以下のツールニュースの"3. アップデート方法"をご参照ください。(1月20日掲載予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/e-studio#documents>

01/20 RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS1089JJ0100

[バージョンアップ] 統合開発環境 e² studio 2025-01

なお、e² studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。

3.2 CS+を使用している場合

(1) 以下の URL から、RX スマート・コンフィグレータをダウンロードしてインストールしてください。

(1月20日に公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/rx-smart-configurator#download>

RX スマート・コンフィグレータ V2.24.0

(2) Windows のスタート・メニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデート・マネージャを起動してアップデートしてください。(1月20日からサービス開始予定)

注意: ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップデート・マネージャを起動してください。

ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jan. 20.25	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。